

第2回青年の家跡地等整備推進会議 次第

日時：平成29年8月22日（火）

午後1時30分から

場所：富士見市役所分館3階会議室

1 開 会

2 あいさつ

3 意見交換事項

(1) 報告事項について

(2) 整備素案について

(3) 次回会議の日程について

4 閉 会

■ 1. 現状と課題の整理

【富士見市】

【現状】

- ・首都圏30kmに位置する住宅都市で、現在は人口が緩やかに増加している
- ・「農」「川」「自然」が残る水と緑が豊かな自然環境がある(=富士見らしさ)
- ・ららぽーとの開業により交流人口が増加している

【課題】

- ・人口減少・高齢化が将来的に進む予測であり、子育て世代を中心に定住人口の維持・拡大が求められる
- ・本市の魅力を発信・PRし、「選ばれるまち」となる必要がある
- ・交流人口増加による影響が市全体に浸透していない

【青年の家跡地一帯地区】

【現状】

- ・市の各計画では、「水辺空間の活用」や「魅力向上」、「地域の活性化」に取り組むものとされている
- ・老人福祉センター「びん沼荘」があり、またびん沼川周辺は春の桜や、富士山を望めるなど憩いの場の1つである
- ・周辺には田園や農地が広がり、またびん沼川沿いや公園内には自然が創出され、水と緑が豊かな環境にある
- ・びん沼川沿いには釣り客が多く訪れ、公園はウォーキングやグランドゴルフ、自然観察などに利用されている

【課題】

- ・「川」「自然」といった魅力を活かすとともに、地域の資源と連携しながら地域の活性化も進めていく必要がある
- ・跡地一帯を、より多くの人々が訪れやすく、魅力的なものとなるような活用とする必要がある
- ・本整備にあたって、釣り客と一般利用者の共存について検討する必要がある(釣り場、駐車問題など)

○ 整備コンセプトについて検討する上でのポイント

富士見市らしさ・地区の特長を活かす

「自然」「農業」「憩い」「水辺」

交流人口増加の機会を活かす

「地域のにぎわい・活性化」「子育てしやすい街」

市内の回遊性を高める

「訪れやすさ」「魅力向上」

その他のキーワード

「高齢化」「スポーツ」

■ 2. 整備方針(案)

「 ``ここに行きたい、ここだから行きたい `` と思われる、青年の家跡地と河川空間が一体となった整備」

この地区の自然と地域資源をいかした ``ここならではの `` 魅力的な空間づくり (ブランド化、差別化)

■ 3. 整備コンセプト・イメージ(案)

文字：各案で経済効果が見込める主要施設

		1	2	3	4
コンセプト (メインターゲット)		「平日ひるなかの憩いガーデン」 (子育て世代、孫育て世代)	「健康志向の癒しガーデン」 (幅広い世代の女性)	「週末ソアビのりバー・グランピング」 (ファミリー・若い世代のグループ)	「いつでもみんなのアスレジャーフィールド」 (あらゆる世代・一人又はグループ)
キーワード		「憩い」「地域の活性化」「子育てしやすい街」 ・子育て支援 ・地域交流施設 ・孫育て	「農業」「高齢化」「地域の活性化」 ・周辺農家との連携による地域活性化 ・健康増進	「自然」「魅力向上」「水辺」「地域の活性化」 ・豊かな自然の中でのアウトドア ・自然学習	「スポーツ」「高齢化」「自然」 ・豊かな自然の中での運動 ・スポーツマンのサポート ・健康増進
イメージ写真					
概要		親子が遊べる環境を充実させた大人も子供も楽しめる空間	地場の食材や爽やかな雰囲気、心身ともにリフレッシュできる癒しの空間	親子・友達同士で、普段味わえないようなアウトドア体験ができる空間	サイクリングやウォーキングなど、様々な運動をサポートする空間
主な施設	跡地ゾーン	■子育て世代向けのカフェ、販売施設 例)カフェ・図書施設、アグリショップ、展望施設	■農をテーマとした飲食、体験、加工販売施設 例)レストラン、体験工房、農とハーブのショップ	■自然に触れあえる学習、体験施設 例)自然学習教室、体験工房	■サイクリストやランナー向けの休憩施設 例)シャワー、サイクルラック、カフェ
	親緑ゾーン	■遊具(アスレチック)	■緑草花の中でのヨガ、散策ができる場	■グランピング、バーベキュー施設	■健康遊具、ウォーキング・ランニングコース
	親水ゾーン	■遊歩道や川辺デッキ	■草花ガーデン	■水辺レクリエーション施設(カヌー、サップなど)	■遊歩道、グランドゴルフ場
	自然ゾーン	■じゃぶじゃぶ池	■親水広場(水辺で憩う場)	■釣り場、自然観察用デッキ	■ウォーキングできる木道
跡地周辺施設等との連携		サロン・交流会、地場製品の販売	花壇作りや料理教室、地場製品の活用	体験工房、地場製品の活用	健康増進イベント、サイクリングコース

